

営業	製造	品証
		

KE 1004	耐熱細物ビニル電線 HPVC	2020年3月26日改定
		頁数 2-1 頁

1. 適応範囲

この規格は極東電線株式会社で製造する通信機器用の小型電気機器の交流で50V未満又は直流回路及びケーブルの線心に用いる電線に適用する。

2. 種類及び記号

種類及び記号は次の通りとする。

(種類) 耐熱細物ビニル電線 (記号) HPVC

3. 特性

特性はJIS C 3306 5項により試験を行ったとき、表1のとおりとする。

表1

項目	特性	試験方法適用箇条
導体抵抗	付表の値以下	5.3
耐電圧	スパーク 3500Vに0.15秒間耐える事	5.4(3)
絶縁抵抗	20℃ 5MΩ-km以上	5.5,1
常温の絶縁体	引張強さ 1.0 kg/mm ² 以上	5.6
	伸び 100%以上	
加熱後の絶縁体	引張強さ 加熱前の値の90%以上	5.7
	伸び 加熱前の値の75%以上	
難燃性	60秒以内に自然に消える事	5.11

4. 材料及び加工方法

材料及び加工方法は付表及び次の各項による。

① 導体

導体はJIS C 3152(電気用スズメッキ軟銅線)に規定された銅線(以下TAとする)を集合撚りしたものとする。

② 絶縁体

絶縁体は、塩化ビニル樹脂を主体とする耐熱用ビニルコンパンドで4.①の導体上に付表の値の±10%とし部分最小厚さは付表の値の80%とする。

5. 荷姿

荷姿は把巻とし、運搬中に損傷の無いようにPVCテープで包装する。

営業	製造	品証
		

KE 1004	耐熱細物ビニル電線 HPVC	2020年3月26日改定
		頁数 2-2 頁

6. 表示
荷札に、種別、品名、長さ、製造番号、社名を表示する。

7. 付表

導 体		絶 縁 体		導体抵抗 (20℃) Ω/km	荷姿 把巻 長さ(m)
公称断面積 mm ²	素線数/素線径 本/mm	外径(約) mm	厚さ mm		
0.08	7/0.12	0.36	0.22	0.80	245 500
0.11	10/0.12	0.44	0.28	1.00	172 500
0.14	12/0.12	0.48	0.36	1.20	143 500